

## ♪～はるばる来たぜ硫黄島～♪

校長 石岡秀久 (いしおか ひでひさ)

令和2年9月4日(金)出港のフェリーみしまで三島硫黄島学園に参りました。学園生、硫黄島在住の方々が避難のために上る船便で来たために慌ただしい中、セレモニーや荷入れ等をしていただき感謝しています。

離島勤務は、今回の硫黄島で3回目になります。最初の勤務は、期限付き教諭として十島村の悪石島に四半世紀前に勤務しました。2回目の離島勤務は、長島町の獅子島で鹿児島県最北端の中学校に約10年前に勤務しました。

硫黄島では、学園生地域の方々と交流を深め、私ができることに精一杯努めたいと思います。今よりもさらに、子どもや先生方が笑顔で通える、地域の方が誇って頂けるような三島硫黄島学園となるようにがんばります。ご協力のほど、よろしくをお願いします。「嵐を呼ぶ男」ならぬ「嵐を呼んでしまった男」より

石岡秀久 (いしおか ひでひさ) 男性53歳  
鹿児島県国体・全国障害者スポーツ大会局  
総務企画課より  
スポーツ鑑賞・読書が趣味 環境整備をがんばりたい



## <よろしくをお願いします>

～大野 仁美 先生 (おおの ひとみ)～

台風の後、子どもたちと一緒に硫黄島に着きました。青いバイクがトレードマークの先生です。子どもたちのために早速、保健便りを作ってくれました。(HP参照)



## ～佐藤 朋 君 (さとう とも)～

8月末に坂元中から8年生(中学2年)に転入してきました。ジャンベと勉強をがんばります!

八朔太鼓踊りは、一日一日上達していき、立派に踊ることができました。地区の皆さんの励ましのおかげです。これからもよろしくをお願いします。



## <台風一過>

台風10号の影響はありましたか?学校は・・・窓ガラスにガムテープを貼り、校長室と職員室の窓ガラスにベニヤ板をはったり、これまでとは、一味違う台風準備を行いました。



先生方と「さあ来い!台風10号」と学校で過ごしました。おかげさまで、けが人や大きく建物が壊れることはありませんでした。それでもガジュマルの太枝が折れてしまい、台風の強さに怖さを感じました。皆さんと一緒に「生き延びた」こと。嬉しく思います。

## <地域の力に感謝> ～八朔太鼓踊りでの成長～

台風の後片付けのあとから、練習が始まりました。大園先生、折田先生、牧山先生が「太ももが痛くなる」と言いながら、練習に入りました。中学生の智君、龍空君、朋君の3人も一緒に踊りを覚えていきました。中学生の3人は、どんどんうまくなっていきました。本番では、みんな「自信あふれる姿」を見せてくれました。



立派な島の青年に見えますね。



さて、メンドンはだれかな・・・?

コメンドンも大活躍!  
たたく相手にあわせて強さを変えている  
かわいいコメンドンたちでした。



※島内の方々には、いろいろな面で大変お世話になり、心から感謝しております。みなさんに少しでも笑顔を届けたいと、牧山教諭が本校のホームページ内の「みしまっ子日記」をどんどん更新しています。どうぞチェックしてください。  
<http://www.mishimamura-sch.jp/mishimakko/>